● 扇子 ●

扇子は平安時代以降に中国から伝わった。仰ぐだけではなく祭り事や贈り物、能などの様々な方法で使われていた。扇子は「いつまでも末永くいろいろな運が広がっていきますように」という意味がこめられている。また、扇子は「扇子で風を送ることにより、邪気を払い、神を招く」という説もあり、祭礼や神輿の時に巨大なうちわを扇ぐのはそのため。恵比寿は商売繁盛・防災招福・五穀豊穣・大魚守護の御利益があるとされる。馬は神の遣いという意味がある。大黒天は商売繁盛・出世開運・五穀豊穣・子孫愛育の御利益があるとされる。

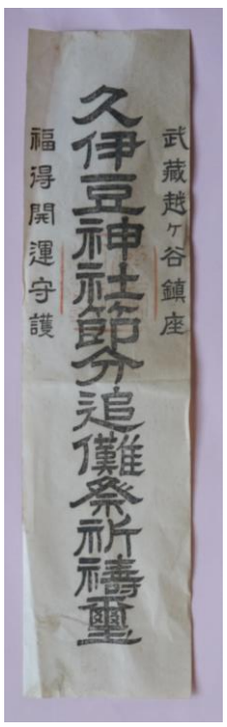
■恵比寿の絵の扇子

■黒い馬の絵の扇子

■大黒天の絵の扇子

● 氏神 ●

その地域の住人で、土地の氏神にお祀りする人々が氏子で、寄付や神社の運営をするなど神社に奉仕する役目がある。中村家の氏神は久伊豆神社（現三社大神社）であり、中村家はその氏子である



■久伊豆神社節分追儺祭祈禱璽　（写真左）

祭神は大国主命（おおくにぬしのみこと）。御利益は除災招福。節分追儺とは除災招福・万民和楽の意味をもつ。

■三社大神社神璽　（写真右）

祭神は大国主命・市杵島姫命・豊宇気姫命。御利益は商売繁盛、全般系縁結び、美容健康、水難守護、航海安全、技能向上。

←■久伊豆神社
「節分追儺祭行事司奉仕帳」